経営戦略発想とリーダーシップ

《狙い》

激変する環境下にあって今、公社経営幹部に求められるのは、先を見通し、いかに事業を創造し、住民福祉の向上に資するかです。そのためには、状況変化を認識しつつ将来を展望し最適解を見出す思考と、組織を束ね、人を動かすリーダーシップ力が求められます。今回はこのような視点から、経営戦略発想とリーダーシップ力の磨き方について講演し、知識の修得と啓発に役立てていただきます。

原田　智明

《講演要旨》

１．変化をチャンスにするために

（１）　変わる産業社会と生活

（２）　自治体を取り巻く環境の変化

（３）　変化に対応し、経営を改革する

－民間企業に見る経営変革３つのアプローチ－

２．経営戦略発想で事業を見直す

（１）なぜ経営戦略発想が必要か

（２）経営戦略発想とは

①先見力　②全体最適思考　③マーケティング発想

（３）経営戦略発想を身につけるために

①全体と個を見る　②市場分析３つの視点　③事業創造の仕方（事例）

３．リーダーシップ力を発揮して人と組織を動かす

（１）状況に適応するリーダーシップのすすめ

（２）３つのリーダーシップスキルを身につける

①状況把握　②柔軟性　③コミュニケーション

（３）人を育て業績を上げる

（４）リーダーシップ力を発揮して組織風土の変革をする